

# 千葉県市川健康福祉センター発 いちうら感染症情報

## 「2024-1月①」 定期号

2024年1月11日配信

平素より地域の感染症対策にご協力いただきありがとうございます。

- ・医療機関向け情報には(医)を、一般施設向け情報には(一)をつけています。
- ・2023年第52週：12月25日～12月31日、2024年第1週：1月1日～1月7日。

ご覧いただく際に参考にしていただければ幸いです。

原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。

1



### 全数報告感染症情報



※市川保健所管内の直近5週分の感染症発生動向状況は、メールの添付資料（「2023.49週～2024.第1週」.pdf）をご確認ください。

#### ●管内の状況（報告のあった疾患のみ掲載しています）

2023年第52週

二類感染症	2週分	累計（年）
結核	2	83

四類感染症	3週分	累計（年）
レジオネラ症	1	8

五類感染症	3週分	累計（年）
梅毒	1	29
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	4

2024年第1週 発生届の報告はありませんでした。

2



### 発生動向トピックス



#### ●旅行から帰ってきての体調不良にご注意ください。

海外旅行から帰ってきて、何らかの体調不良を訴える方は、全旅行者の数十パーセントに及ぶと言われていています。中でも、下痢などの胃腸症状、皮膚の異常、咳、そして発熱がよくみられる症状です。少なくとも6か月の間は、旅行関連の感染症が生じる可能性があるためご注意ください。

海外旅行後の体調不良には、思わぬ感染症が潜んでいる可能性があります。医療機関の受診にあたっては、症状に加えて次の情報を整理しておき、医師に伝えましょう。

- ①旅行先 ②旅行期間 ③旅行の目的 ④旅行中の行動（食べたもの、動物との接触、河や湖で泳ぐ等） ⑤宿泊先の状況(虫除け対策ができていたか等) ⑥旅行前の予防接種の実施状況

医療機関にかかる前の情報整理に、次のチェックシートもご参考にしてください。

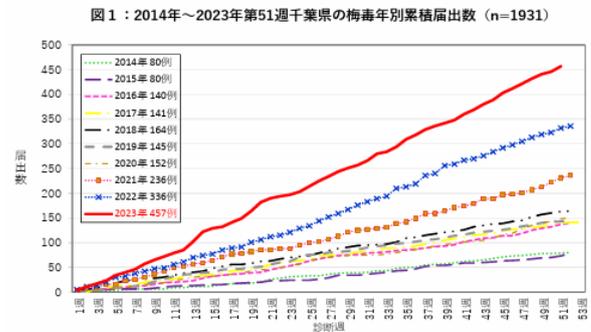
病院にかかる前のチェックシート <https://www.forth.go.jp/useful/attention/pdf/29.pdf>

【参考・引用】

厚労省検疫所 FORTH : 旅行から帰って <https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/attention05.html>

● 県内医療機関からの梅毒の発生届が過去最多を更新しています。

2023年の第51週に県内の医療機関から梅毒の届出が11例あり、2023年の累積届出数は457例となりました。性別では、男性68%・女性32%と男性が多かったです。また、妊娠症例の届出が8例であり、先天梅毒が1例ありました。昨年2022年に年間336例の届出があり、過去最多を更新しましたが、2023年は昨年を上回る届出数となっています(図1)。管内の2023年の累積届出数は、29例でした。



梅毒は、梅毒トレポネーマによって引き起こされる細菌感染症です。感染経路は、感染者との性器や肛門、口腔などの粘膜の接触を伴う性行為等によるものです。**感染対策は、感染者との性行為や感染リスクの高い行為を避けることが基本**です。性行為の時にはコンドームを適切に使用することで感染リスクの低減につながります。

また、市川保健所では匿名で梅毒やHIV抗体等の検査を実施しております。直近の検査日時については、本誌『お知らせ』をご覧ください。

【引用・参考】

国立感染症研：梅毒とは <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/465-syphilis-info.html>

厚労省：梅毒に関するQ&A

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/syphilis\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/syphilis_qa.html)

一般社団法人日本感染症学会：梅毒 <https://www.kansensho.or.jp/ref/d52.html>

日本性感染症学会：緊急セミナー「梅毒を知る～梅毒の急増を止めるために～」

<http://jssti.umin.jp/seminar.html>

3



インフルエンザ感染症

● 定点報告数(下図)は2023年第52週、2024年第1週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめたものです。

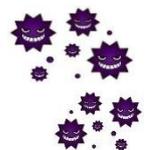
<市川保健所管内インフルエンザ発生状況>

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	317	4	0	0	8

※型非鑑別キット

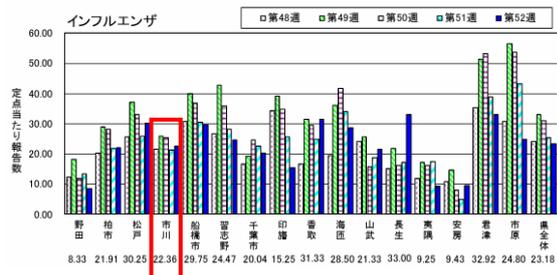
(医療機関からの型報告なく不明な例を除く)

(人)



●インフルエンザの報告数は減少傾向です。

第52週の県全体の定点当たり報告数は、23.18(人)でした。報告数の多かった地域は、保健所管内別で、長生33.00(人)、君津32.92(人)、香取31.33(人)となりました。管内の報告数は、22.36(人)となりました(図2)。



2023年第52週に県内で報告のあった3670例のうち、A型3324例(90%)、B型56例とA型が多いです。

インフルエンザを予防する一般的な方法としては、以下があげられます。

- ①手洗い、手指衛生 ②マスクの着用を含む咳エチケット(特に、通院時や高齢者施設を訪問するとき) ③室内の換気 ④適度な湿度の保持
- 必要に応じて ⑤人混みや繁華街へ外出を控える ⑥ワクチン接種

さらに、施設内では流行時に健康観察の強化、手洗いの徹底、咳エチケットにご留意ください。

千葉県:インフルエンザ発生状況 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202352influenza.pdf>

4



新型コロナウイルス感染症



●定点医療機関による感染者数の報告は増加傾向です。

第52週の県全体の定点当たり報告数は、5.48(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、保健所管内別で海匝9.75(人)、長生9.71(人)、香取9.50(人)となりました。

市川管内の報告数は、前週と変わらず3.27(人)となっています(図2)。

図1

2023年 千葉県の新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数

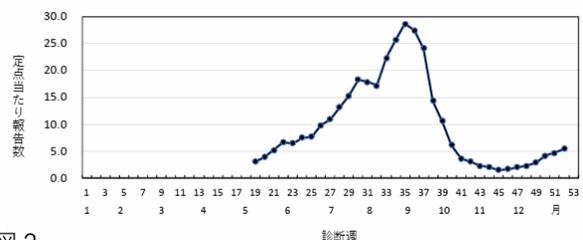
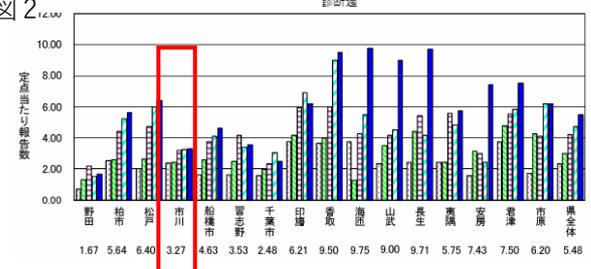


図2



新型コロナウイルス感染症を予防する一般的な方法は、インフルエンザを予防する方法と同様になります。

【参考・引用】

千葉県:新型コロナ感染者の発生状況

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202352covid19.pdf>

首相官邸:感染症対策へのご協力をお願いします(手洗い・咳エチケット) <https://corona.go.jp/prevention/pdf/kansen.pdf>

国立感染症研究所:新型コロナウイルス感染症サーベイランス速報・週報:発生動向の状況把握

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/12015-covid19-surveillance-report.html>

厚労省:新型コロナウイルス感染症 一般向け Q&A

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html)

5



お知らせ

## HIV 抗体検査実施予定日

検査実施日: 2月1日 13:30~

(予約開始日は、1月22日 9時~)

検査内容: HIV、梅毒、クラミジア、淋菌、B型肝炎、C型肝炎

問い合わせ・予約方法: 市川保健所疾病対策課 電話にて要予約

\* 検査実施に関する詳細、他日程につきましては、ホームページをご覧ください。

市川保健所: HIV 抗体検査・肝炎ウイルス検査のご案内

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/kenkousoudan/hiv.html>

千葉県では、休日街頭 HIV 検査も実施しております。検査実施に関する詳細、他日程につきましては下記のホームページをご覧ください。

千葉県: 休日街頭 HIV 検査 <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kansenshou/kyuuujitu.html>



## 最後に

- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることをご了解ください。
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任においてご利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

### 【配信元】

千葉縣市川健康福祉センター（市川保健所）

いちうら感染症情報

ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

